

10月



校長室だより

平成29年10月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

防災学習



9月9日、土曜授業として大東連合町会、淀川連合町会、消防署、都島区役所のご協力を得、防災学習を行いました。

今年度は新しい取り組みとして、2年生で災害図上訓練を行いました。生徒たちの住んでいるところによって10班に分かれ、休日の9時に大地震が起こったと想定し、「どの道を通して、どこに避難するか」「ケガをしている人がいる。どこに運ぶか」「火が発生しやすい場所はどこか、消防車や救急車は到着できるか」「大きな揺れがあると危険な場所はどこか」など、地図を見ながら、災害が起こったという視点で自分たちが住む地域について、話し合い、考えました。各班にアドバイザーとして地域の方や区役所の方にも入っていただきました。

日頃何気なく通っている道でも、狭い道の場合は地震が起こって両側の家が倒れたら道がふさがって、逃げ場がなくなってしまうかもしれません。狭い道を抜けだし、できるだけ大きな道に出る方が安全です。ただし、地震の揺れの影響で、運転不能になった自動車が進んでくる恐れがあるので十分注意しなければなりません。また大きな建物のそばではガラスやものが上から飛んでくるかもしれません。決して上を見ないで頭を抱え、できるだけ安全なところでうづくまることが大切です。

災害ではとっさの行動が生死を分けることがあります。その意味では災害についての学習や防災についての訓練は、自分の命や人の命を考える学習でもあります。今後とも大切な授業の一つとして続けてまいりますので、皆様のご支援よろしくお願いいたします。

親子給食始まる



先月号でもお知らせしましたが、親子給食が始まりました。

以前のデリバリー式の給食にはなかった手作りの温かみを感じられ、4時間目の終わり頃になると、今日の給食は何かなあと思わず期待してしまう生徒もたくさんいるのではないのでしょうか。先日のカレーではおかわりをする生徒が続出し、どのクラスもあつという間にご飯もルーも空っぽになっていました。

給食係のエプロン、マスク、三角巾（バンダナ）姿が昼休みの風景の一部になりました。しかし、給食室に食缶や食器等取りに行く時間や配膳などの準備時間が、今までよりかかるようになり、昼休みが十分とれなくなりました。

その改善策として、昼休み時間を50分間から55分間としました。わずか5分間の延長ですが、少しでも生徒たちにゆっくりと食事ができるようにと考えました。

吹奏楽部たそがれコンサート

台風18号の影響で1週間延期を余儀なくされましたが、9月24日（日）午後4時から中庭で行いました。毎年周りの木々からたくさんの毛虫が落ち、来ていただいた皆様にご迷惑をかけていましたが、今年は管理作業員が中心となり、計画的に対処いたしました。ご来校頂いた皆様には快適にご覧いただけたのではないかとお思います。

去年は体育館で行い、わずかな音もはっきりと聞こえ、室内もよいなあと思いましたが、本来の夏の終わりを彩るたそがれコンサートにはやはり中庭がとても似合っています。心地よいそよ風と夕暮れを迎えるひととき、特に今年は1週間遅かったためか、汗ばむこともなく、初秋を迎えるたそがれコンサートという感じがしました。

昨年より部員が少なくなったこともあり、また野外でもあり、聞こえてくる音はやや小さく聞こえましたが、一つ一つの音は昨年よりずっときれいに響いていました。

当初の日程を変更したにもかかわらず、保護者、地域の皆様を合わせ100人を超える方々にお越し頂きました。皆様の温かいお心に心より感謝申し上げます。

※ 防災学習・たそがれコンサートの模様はホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

10月の主な行事

2日（月）～4日（水）中間テスト 5日（木）3年大阪市統一テスト 20日（金）文化祭
23日（月）完全更衣 26日（木）3年第3回実力テスト 27日（金）生徒会選挙

